

積極的に人々に仕える ～ 『はい、まいります』 ～

2023 年 8 月 9 日の第 85 回目白がん哲学外来カフェ 7 周年記念＜樋野興夫先生記念講演＞のメモが参加者から送られてきた。大いに感激した。【素晴らしかったですね。樋野先生のおだやかで ユーモア溢れる講演に ほっこりいたしました。愛がなければ全てが無意味だね！ 愛が溢れた雰囲気、静かな口調、正直になる、積極的に人々に仕える、これが使命！ 賢明な寛容さ！ 感謝は優しい声に現れるね！】

【質問：苦しい人に出会う時、どんな言葉をかければいいのか悩む。そのときの心がけは？
回答：15 分くらいは、なぜここに来られましたか？と聞く。最初は僕は話さない、最初から哀れみと同情で話さない。そのときに何を喋るか？ 自分の言葉を喋っても相手は感動しない。言葉の処方箋を語る、暗記してることば、脳の引き出しからとりだして、言葉の処方箋を、5 つくらい話すと 1 つは当たるのよ！】 & 【質問：チャウチャウ犬とドラえもんの話が聞きたい。 回答：チャウチャウ犬は一生懸命生きている。冗談ぽく ではないの、ケラケラ笑うとかじゃないの。一生懸命やると相手の心が慰められる。ドラえもんは靴を履いて外に出る、そうすると人に出会える。何かが与えられる。】

また、【犬のおまわりさん知っている？ 何の解決もしてないのよ、けども、一生懸命自分のことを思ってくれる人がいる、そうすると悩みは解消するの。解決はしなくてもよ、寄り添ってくれる、ちょっと手を差し伸べてくれると、解消するでしょ。】（画像）をニーモア (you more) で語った。

8 月 10 日、千葉県福祉ふれあいプラザ介護実習センター(我孫子市)での専門職研修会の講演『緩和ケアにおけるコミュニケーション ～ 患者さんとご家族が心穏やかに過ごせるように ～』に赴いた。ケアマネジャーも参加されていた。高齢者施設には、『特別養護老人ホーム』&『在宅型有料老人ホーム』&『グループホーム』&『老人保険施設』がある。『はい、まいります』(創世記 24 章 58 節) & 『いつも親切で、塩味きいたもの』(コロサイ 4 章 6 節) が、今回、鮮明に思い出された。

がん哲学外来

メディカル・カフェ @よどばし ☕



困っている人と共に困る…
わたしは犬のおまわりさんです。



2019.6.30

～5周年を感謝して～